

# ふれあい中須4月号



**中須の人口**  
前月比

男	252人 (-1人)
女	283人 (-3人)
総人口	535人 (-4人)
世帯数	310世帯 (-3世帯)
高齢化率	62.2%

(2月28日現在)

4  
卯月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10 自治会連合会総会 13:00~ 社会福祉協議会代議員会 14:00~ 中須地区自主防災会議 15:00~	11
12	13	14	15 やまびこ号 13:30~	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29 昭和の日	30		



### 3/1 親子 de 農業体験番外編



棚田清流の会が行う親子de農業体験の番外編として、シイタケの駒打ち体験が行われました。今年は天候にも恵まれ晴天の中、60人以上の親子が体験を楽しめました。駒打ちした原木もみんなで運び、たくさん出来ることを願って寝かせました。午前中には作業が終わりでしたが、みんなでたまちゃんのおにぎりとお豚汁を食べて、今年度最後の農業体験を無事終わりました。棚田清流の会の皆さん、参加者の皆さん1年間お疲れさまでした！

### 3/9 消防団北第4分団消防訓練



周南市消防団北第4分団(分団長:内山良恵さん)の消防訓練が中須北野段で行われました。

今回の訓練は休耕田の枯草焼きの火の不始末からの出火を想定しており、実際の火災時に迅速な対応ができる様、緊張感を持って行われていました。

今年から周南市でも林野火災注意報・警報の運用が始まるなど、火災予防への意識が高まっています。中須でも火事が発生しないよう、火の取扱いにはよく気を付けて地区全体で火事を防ぎましょう。

### 4・5月の行事予定

月日	内容	場所	備考
4月15日(水)	移動図書館	中須市民センター	13:30
5月2日(土)	やまびこ号	駐車場	~14:00
4月10日(金)	自治会連合会総会 社会福祉協議会代議員会 中須地区自主防災会議	中須市民センター 集会室	13:00~ 14:00~ 15:00~
4月中旬	中須をよりよくする会 総会	中須市民センター 集会室	19:00~

### 今月のひとこま

3月に須々万中学校と沼城小学校の卒業式が行われました。皆さんご卒業おめでとうございます。

今年の須々万中学校の卒業式ではアンジェラアキさんの「手紙~拝啓15の君へ~」を卒業生の皆さんが、美しい合唱で披露していました。いわゆる卒業ソングというのですが、私が中学校を卒業するときはレミオロメンさんの「3月9日」を歌った覚えがあります。

卒業ソングは他にも「旅立ちの日に」「卒業」「贈る言葉」「卒業写真」など名曲が沢山あります。みなさんの卒業ソングをぜひ教えてください。



### 3/11 コキアのほうき作り教室



中須市民センターでコキアのほうき作り教室が行われました。今回は中須市民センターの花壇で咲いていたコキアを使ってのほうき作りで、試行錯誤しながら自分のオリジナルほうきを作りました。

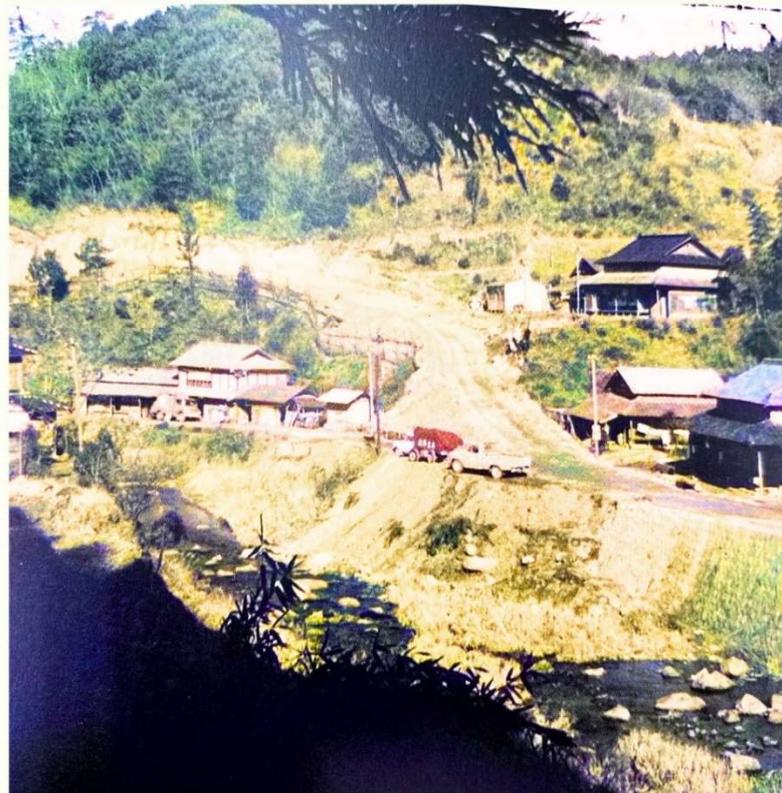
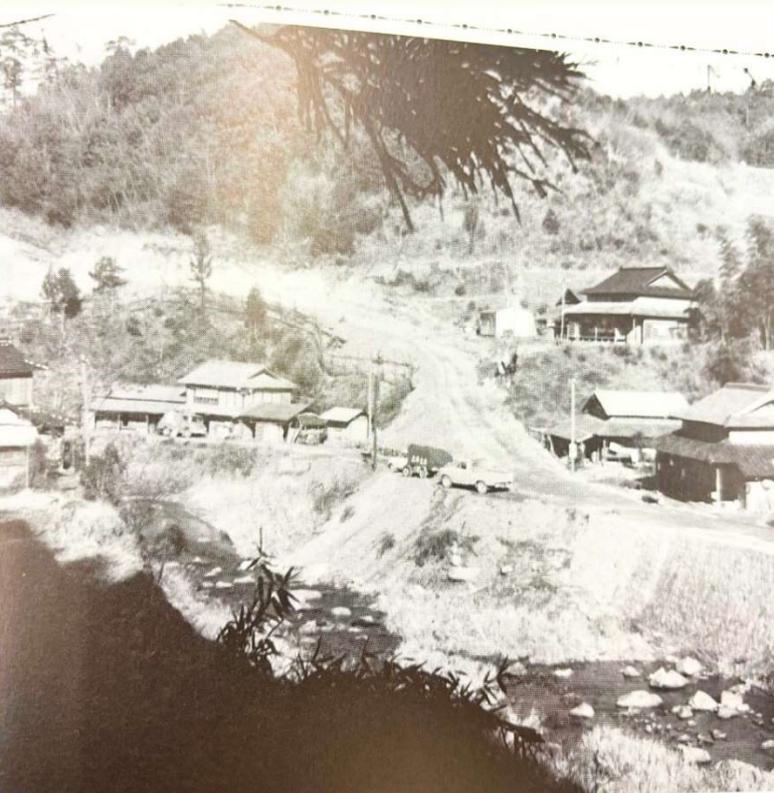
次回開催するときは、コキアが色づいているうちに収穫して、カラフルなほうき作りをしたいと思いますので、またぜひご参加をお願いします。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！



徳山駅賑わい交流施設3階で北部地区地域づくり講演会「北部首農会談」と「ノースミニマルシェ」が開催されました。「北部首農会談」は鹿野、大向、須々万、長穂、須金、中須の6地区で、農業を通して地域づくり活動を行っている団体が集まり、トークテーマに沿って話をさせていただくもので、中須地区からは棚田清流の会の石田会長が参加されました。それぞれの聞きたいところの部分では具体的な体験談も交えた面白い話も聞くことが出来て有意義な会談となりました。「ノースミニマルシェ」には中須からは『里のはな』が参加し、全商品が売り切れるなど多くの方に中須の魅力を知っていただくことが出来ました。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

## モノカラ写真館



こちらは、昭和37年頃の阿田川の写真に色付けを行ったものです。阿田川は古くから、中須南と須金、大田原をつなぐ交通の要所で江戸時代のころから酒屋があったそう。また、県道沿いには昭和初期まで医院があり、その娘さんが中須出身の女医第1号といわれているそうです。

手嶋さん、写真をご提供いただきありがとうございました。もし白黒写真をお持ちの方で色を付けてみたい方がいらっしゃったら、ぜひ中須市民センターに持ってきてください。

# 中須見聞録

## 大溝水路編

今回は久保で農業をしている方から、大溝水路の取水堰を見に来てみる？とお話をいただいたので、教わりながら見学させてもらった大溝水路についてお伝えさせていただきます



### 大溝ばあさん

中須に伝わる昔話、「大溝ばあさん」中須にお住いの皆さんは一度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。

簡単にお話を説明すると、1人のおばあさんが中須の久保に水を引くために、住民たちを先導して、夜間に松明などで高低差を見ながら用水路を見事に作り上げたものの、そんなことができるおばあさんのことを恐れた役人に、最後は処刑をされてしまうというものです。

### 大溝水路について

そんな「大溝ばあさん」が作ったとされる大溝水路に水を汲み入れるための取水堰は、下須野河内と川上の境のあたりにあり、その形状は斜め堰といわれる日本の伝統的なつくりとなっています。斜め堰は、ほどよく水流を緩和し洪水の発生や、堰が壊れるリスクを低減するような効果があるそうです。（日本人医師の中村哲さんが、アフガニスタンで作った用水路も福岡の山田堰を参考にした斜め堰でした。）そうして流れてきた水は頭首工に流れ込み水路へと流れていきます。水路の途中には、堆積した土砂などを排出するための管もあり、大溝水路を使って農業をしている方々が、定期的に見に行き管理されているそうです。

そして土砂などを取り除いた水が久保の方へと水路を流れていきます。

今でも久保や畑で美味しいお米を作るために活用されている大溝水路、こちらの用水路は元亀・天正のころ（1570～1591年まで）に作られたという話もあるのですが、山の中を通る水路を見てみると絶妙な勾配でつけられていて、当時の方は本当に苦勞を重ねながら作ったことが伺えます。その土地土地で、たくさんの方々の苦勞や工夫を重ねて代々作物が作られていてと思うと、より食べ物に感謝しながら今日も美味しくご飯を食べようと思えました。

今回は大溝水路について取材させていただきました。もし、他にも取材させていただきましたら、地域のことがありましたら、ぜひまたお願いします。



- ①大溝改修記念碑（久保）
- ②紙芝居「大溝ばあさん」より作：山口子どもの文化研究会
- ③斜め堰（下須野河内と川上の境付近）
- ④大溝頭首工
- ⑤久保へ向かっていく水路
- ⑥水路に堆積した土砂や葉などはこの管を通して川の本流へと流れていく。